

平成29年度 事業計画書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

特定非営利活動法人 子育て応援ナビぽっかぽか

1 事業実施の方針

1) 地域子育て支援拠点事業

①子育て中の親子の交流の場としてのつどいの広場

昨年度同様、地域子育て支援拠点の4本柱（①交流の場の提供・交流促進 ②子育てに関する相談・援助 ③地域の子育て関連情報提供 ④子育て・子育て支援に関する講習等）を実施することで、子育て親育ちの場としての役割を担う。保育士資格をもたないスタッフに子育て支援員資格(岡山県)の取得を促す。

②託児サービス

保護者のニーズに応えるため、昨年と同様の体制で託児サービスを実施する。

③子育て支援に関する研修等

おかやま地域子育て支援拠点ネットワークや倉敷市地域子育て支援拠点連絡会が実施する研修に企画段階から参画することで、拠点スタッフとしての資質向上を図る。また県内外の研修会に参加し、①国の政策や全国的な動きを知る、②他県の団体などにつながる——ことで視野を広げ、転勤の多い地域の親子への対応が可能となるネットワークを構築する。

④出張ひろば

出張ひろば・ぽっかぽかを倉敷市立倉敷幼稚園2階で、毎週金曜日開所する。昨年度同様、保健師や幼稚園と連携して幼稚園に入園したひろば0Bの見守りを継続する。

⑤地域支援

地域の課題解決を目指すために、昨年度に引き続き地域の方々、学生、専門機関などと有機的連携する。昨年度まで倉敷トワイライトホーム事業は地域支援に位置づけ、保護者支援などを継続する。

2) 家庭教育等情報収集・交換・発信事業

⑥ぽっかぽか家庭教育学級(倉敷市生涯学習課委託事業)

乳幼児期からの子どもの発達について学ぶことで子ども理解を深め、家庭教育力アップをめざした講座を実施する。

3) 地域ふれあい交流活動事業

⑦みんなのぽっ♪カフェ

本来業務に加え、地域の団体や倉敷物語館と共催して、地域に開かれたイベント等を実施する。また市民や観光客に、ぽっ♪カフェの存在を認知してもらえるよう、観光マップやFacebook等を活用して広報する。市民のリピーターが増えるよう、一人ひとりを大切にされた接客を心掛ける。

4) 専門家による相談事業

⑧助産師等による妊産婦支援等相談支援

妊産婦を対象に、産前産後の心身の相談支援を行う。

⑨産じょく期ヘルパーの実施(倉敷市子ども相談センター委託事業)

産科でのパンフレット配布による広報を継続する。社会的に孤立しているために情報の届きにくい貧困世帯(生活保護世帯等)に向けての周知はチラシ等を活用して直接手元に届くように工夫する。

2 事業の実施に関する事項

(特定非営利活動に係る事業)

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
地域子育て支援拠点事業	① みんなの広場・ぼっかぼか	年間250日 月～金 10時～15時	倉敷市美和 1-8-5 山内服装専門学校2階	2～5人	就園前の乳幼児親子 延べ10,000人程度	10,881
	② 託児サービス	年間250日 月～金 10時～15時		2人	就学前の乳幼児 延べ300人程度	
	③ 子育て支援に関する研修等	月1回程度	岡山県内各所	3人	ひろば利用者等 延べ10,000人程度	
	④ 出張ひろば	年間50日 金 10時～15時	倉敷市中央 2-7-1 倉敷幼稚園 2階	2人	0～3歳までの乳幼児親子 延べ1,000人程度	
	⑤ 地域支援	月1回	倉敷市内各所	1～2人	地域住民等 延べ5,000人	
家庭教育等情報収集・交換・発信事業	⑥ ぼっかぼか家庭教育学級 (倉敷市生涯学習課委託事業)	年間6回	倉敷市内各所	3～4人	子育て中の保護者等 各回30人程度	130
地域ふれあい交流活動事業	⑦ みんなのぼっ♪カフェ	年末年始を除く359日	倉敷市阿知 2-23-18	1～3人	一般延べ 17,000人程度	9,789
専門家による相談事業	⑧ 助産師による妊産婦等相談支援	随時	倉敷市内各所	2人	妊産婦等 延べ100人程度	0
	⑨ 産じょく期ヘルパー (倉敷市子ども相談センター委託事業)	年間60回程度	倉敷市内各所	1～2人	生後1か月までの乳幼児親子 延べ60組程度	200